

第3学年 国語科学習指導案 【公開授業Ⅰ】

児童 3年2組 男16名 女14名 計30名

指導者 山村美佳

1 単元名 大事なことをたしかめよう

2 教材名 「すがたをかえる大豆」 (光村図書「国語3年下 あおぞら」)
「食べ物がかせになろう」

3 単元について

(1) 教材について

第3学年及び第4学年の「読むこと」領域における目標は、「目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる」ことである。これを受けて、本単元では、「イ 目的に応じて、中心となる語や文をとらえて、段落相互の関係を考え、文章を正しく読む」ことが学習内容の中心となる。

本単元は、説明文教材を読み取る学習と教材文の内容を参考に、自分で調べたいものを選んでそれに関する情報を集めて文章にまとめる学習から構成されている。

本教材「すがたをかえる大豆」は、大豆やその加工食品について書かれたもので、内容は児童にとって身近なものである。また、中心語句・中心文や段落構成が明確で、要点をおさえる学習には適切な教材であり、読み取った後の書く活動においてもよい参考例になる。

(2) 児童について

児童は、3年生になって、説明文「ありの行列」で順序を表す言葉を手がかりに内容を読み取れることを学習してきた。段落ごとに読み取る中で、主述に気を付けながら読んだり、時間の経過を表す言葉に着目して読んだりすることで、仮説—検証型の文章を順を追って読み取ることができた。

児童の音読の様子を見ると、ほとんどの子が家庭で読む練習をしているが、回数や内容には差がある。また、ある程度すらすら読めていても、言葉や文に着目して読むことにまだ慣れていない子が多い。

レディネステストの結果では、文の中から主語や述語を見つける問題、文の内容に合うような接続語を当てはめる問題は、ほとんどの児童ができていた。しかし、主述をはっきりさせながら要点をまとめる力が身に付いている児童は少なかった。そこで、スキルタイムでは、中心文を見つけたり、要点をまとめたりする学習を行った。

(3) 指導にあたって

「すがたをかえる大豆」では、中心となる語や文、段落相互の関係に注意して文章を読むことが学習内容の中心となる。そこで、繰り返し出てくる言葉・接続語・文末表現などに着目することが中心文を見つける手がかりになることを確認しながら、内容が読み取れるようにしていきたい。また、大事な言葉や文にサイドラインを引いたり、丸で囲んだりする作業を取り入れ、要点をつかめるようにしたい。

さらに、文章全体が3つに分かれており、「中」の部分に「おいしく食べるくふう」が書かれていることをおさえさせ、文章の組み立てにも目を向けさせるようにしていく。読み取ったあとに文章全体の組み立てを整理し、段落相互の関係をまとめて図に示す方法を指導し、自分の力で段落の組み立てを考えられるような力をつけていきたい。

4 単元の目標

- 〈関心・意欲・態度〉・食べ物秘密について関心をもって、読み取ろうとする。
 ・問題に合わせて、調べたり書いたりしようとする。
- 〈書くこと〉・調べて書く必要のある事柄を収集したり、選択したりすることができる。
 (イ)
 ・書こうとする中心を明確にしながら、段落と段落の続き方に注意して書くことができる。(エ)
- 〈読むこと〉・段落相互の関係を考えながら、文章の内容を正しく読み取ることができる。(イ)
 ・内容を大きくまとめたり、必要なところは細かい点に注意したりしながら大豆をおいしく食べる工夫について読み取ることができる。(オ)
- 〈言語事項〉・文章全体における段落の役割を理解することができる。(オー(イ))

5 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
①食べ物秘密について関心をもって、読み取ろうとしている。 ②問題に合わせて、調べたり書いたりしようとしている。	①調べて書く必要のある事柄を収集したり選択したりしている。 ②書こうとする中心を明確にしながら、段落と段落の続き方に注意して書いている。	①段落相互の関係を考えながら、文章の内容を正しく読み取っている。 ②内容を大きくまとめたり、必要なところは細かい点に注意したりしながら、大豆をおいしく食べる工夫について読み取っている。	①文章全体における段落の役割を理解している。

6 学習指導計画 (全17時間 読7 書10)

過程	段階	時間	学習活動	教師の支援	具体的評価規準 (評価方法)
	第一	1	○全文を読み、初発の感想をもとに学習のめあてをもつ。 (驚いたこと、疑問に思ったこと、初めて知ったことなどを書く。)	・おいしく食べる工夫が様々あることへの驚き等を取り上げ、その工夫を詳しく読み取ろうというめあてをもてるようにする。	関①初発の感想をもとに、学習のめあてをもとうとしている。 (発言・ノート) 読②全文を読み、初発の感想をもっている。 (発言・ノート)

追 究 の 過 程	次	1	○学習の計画を立てる。 ・形式段落に番号をふる。 ○新出漢字の練習、難語句を調べる。	・接続語に着目することで、全体が3つに分けられることに気付くことができるようにする。	読①全体を大きくとらえて読んでいる。 (発言・ノート)
		第 二 次	1	○提示されている話題について読む。 ・①②段落を読み、提示されている話題について話し合う。	・「大豆」「すがたをかえている」という語句に着目させながら、大豆とは何か、なぜ工夫が必要かを読み取ることができるようにする。
	2		○おいしく食べる工夫の事例を読み取る。 ・③④⑤⑥⑦段落を読む。 ----- ○おいしく食べる工夫の事例を読み取る。 ・③④⑤⑥⑦段落をくわしく読む。	・「くふう」という語句や文末に着目させ、調理の工夫やできる食品を読み取ることができるようにする。 ・語句の意味を確認しながら、おいしく食べる工夫の事例を理解できるようにする。	読②大豆をおいしく食べる工夫やそうしてできる食品について読み取っている。 (発言・ノート)
	1		○結論を読み取る。 ・⑧⑨段落を読み取る。	・「このように」「～からです。」「そのうえ～ため・・・」に着目させ、文章全体のまとめを理解できるようにする。	読②大豆の良さや昔の人々の知恵について読み取っている。 (発言・ノート)
	1		○それぞれの段落の小見出しを考え、文章の構成を確認する。	・昔の人々の知恵に関する感想を取り上げることで、食べ物の秘密の広がり意識させ、次の教材への意欲をもつことができるようにする。	読①段落相互の関係を考えながら、文章の内容を正しく読み取っている。(発言・ノート) 言①文章全体における段落の役割を理解している。(発言・ノート)
	1		○「食べ物がかせになろう」を読み、学習の見通しをもつ。	・「食べ物がかせになろう」の本文をもとに「調べることを決める」「調べる」「文章にまとめる」という学習の進め方を確認し、見通しがもてるようにする。	関①食べ物秘密について関心をもって読み、学習の進め方を理解しようとしている。(発言) 書①文章にまとめるまでの手順を理解している。(挙手)

発 展 の 過 程	第 三	2	<p>○調べ方・まとめ方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「本で調べる」を読み、本の探し方や目次・索引の活用の仕方を練習する。 ・調べた事柄の整理の仕方を確かめる。 <p>○調べることを決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知りたいことや疑問に思うことを書き出す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に目次や索引を用いた検索の練習をすることを通して、本で調べる方法を理解することができるようにする。 ・調査メモやまとめの作文のモデルを示して、整理の仕方やまとめ方を理解できるようにする。 	<p>関②問題に合わせて、調べたり書いたりしようとしている。</p> <p>(作業の様子)</p> <p>書①大事なことをメモし、それをもとに文章にまとめていくことを理解している。</p> <p>(作業の様子・発言)</p>
		2	<p>○本で調べた事柄を書き出し、整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べたい事柄を選び出し、分かったことをカードに書き出す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて、必要な事柄だけカードに書き出すことができるようにする。 	<p>書①調べて書く必要のある事柄を収集したり、選択したりしている。</p> <p>(作業の様子)</p>
	次	4	<p>○カードを整理し、文章にまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関連したカードをまとめ、書く順序を考える。 ・まとめたカードをもとに、まとまりごとに文章に書く。 <p>○推敲する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書いた文章を読み返し、誤字脱字を直したり、説明を加えたりする。 <p>○清書する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推敲をもとに、清書する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カードをもとに、段落を意識してまとめていけるようにする。 ・「すがたをかえる大豆」の接続語の使い方など参考にしながら、文章にまとめたり、推敲したりできるようにする。 	<p>書②書こうとする中心を明確にしなが、段落と段落の続き方に注意して書いている。</p> <p>(作業の様子・内容)</p> <p>言①文章全体における段落の役割を理解している。</p> <p>(発言・ノート)</p>
		1	<p>○でき上がった文章を読み合い、互いに評価し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の文章のよさを見つけ相互評価できるようにする。 	<p>関①食べ物の秘密について関心をもって、読み取ろうとしている。</p> <p>(評価カード・発言)</p> <p>書②友達の文章のよさに気付いている。</p> <p>(評価カード・発言)</p>

7 本時の指導

(1) 本時の目標

○大豆をおいしく食べる工夫について読み取ることができる。

(2) 研究主題にかかわって、語句に着目した指導の工夫

○接続語や文末表現や「くふう」という語句に着目させながら、各段落の要点を読み取ることができるようにする。

(3) 本時の展開

段階	学習活動	指導上の留意点															
つかむ	1 前時の学習を想起する。 2 本時の学習課題を確認する。	・①②段落の内容を確認する。															
5分	大豆をおいしく食べるためのくふうについてまとめよう。																
追	3 課題解決のための見通しをもつ。 4 学習場面を音読する。(③～⑦) ・段落ごとに音読する。(一斉読み) 5 課題に迫るための読み取りをする。	・「くふう」という言葉・文末表現などに着目して読んでいけばいいことを確認する。															
究	(1) ③段落に書いてある内容を読み取る。 ・「くふう」という語に着目し、サイドラインを引く。 ・表にまとめる。 (2) ④～⑦段落の内容を読み取り、自分なりにまとめる。 (3) まとめたものを発表し合う。	・表にまとめるまとめ方を確認する。 ・文末表現「～になります。」に着目させ、食品名を見つけられるようにする。 ・③段落と同様に作業すればよいことを確認する。 ・早くできた児童は、手の加え方も細かく読み取り、メモするように指示する。															
す																	
る	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="4">具体の評価規準</th> </tr> <tr> <th></th> <th>A:十分満足</th> <th>B:概ね満足</th> <th>努力を要する児童への支援</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">読む能力</td> <td>大豆をおいしく食べるくふうについて、大事な部分を落とさずにまとめ、さらに手の加え方もメモしている</td> <td>大豆をおいしく食べるくふうについて、大事な部分を落とさずに、まとめている。</td> <td rowspan="2">「くふう」という語句に着目し、どんな工夫が書いてあるか見つけるよう助言する。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">机間指導や発表の様子により観察する。 プリントの記述内容により確認する。</td> </tr> </tbody> </table>			具体の評価規準					A:十分満足	B:概ね満足	努力を要する児童への支援	読む能力	大豆をおいしく食べるくふうについて、大事な部分を落とさずにまとめ、さらに手の加え方もメモしている	大豆をおいしく食べるくふうについて、大事な部分を落とさずに、まとめている。	「くふう」という語句に着目し、どんな工夫が書いてあるか見つけるよう助言する。	机間指導や発表の様子により観察する。 プリントの記述内容により確認する。	
具体の評価規準																	
	A:十分満足	B:概ね満足	努力を要する児童への支援														
読む能力	大豆をおいしく食べるくふうについて、大事な部分を落とさずにまとめ、さらに手の加え方もメモしている	大豆をおいしく食べるくふうについて、大事な部分を落とさずに、まとめている。	「くふう」という語句に着目し、どんな工夫が書いてあるか見つけるよう助言する。														
	机間指導や発表の様子により観察する。 プリントの記述内容により確認する。																
35分	(4) まとめたことを確認する。	・食品の写真と対応させながら、確かめる。 ・「くふう」という語句に着目したことで、おいしく食べるための工夫を正しく読み取れたことを確認する。															

ま と め る 5 分	6	まとめの音読をする。 (指名読み)	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめたことを確認しながら読む。 ・学習して分かったこと、自分の学習活動を振り返って気付いたことなどを発表させ、次時の活動につなげていく。 ・表にまとめた内容をさらにくわしく読み取っていくことを伝える。
	7	本時の学習を振り返る。	
	8	次時の学習内容を確認する。	

(4) 板書計画

⑦	⑥	⑤	④	③	段落
ふうする とり入れる時期や育て方をく	小さな生物の力をかりて、ちがう食品にする	大切なえいようだけを取り出して、ちがう食品にする	こなにひいて食べる	その形のままいったり、にたりして、やわらかくする	おいしく食べるくふう
えだ豆 もやし	しょうゆ みそ	なつとう	きなこ	豆まきに 使う豆 にまめ	食品
					手のくわえ方

③
⑦

くふう

文のおわり

大豆をおいしく食べるためのくふうについて
まとめよう。

すがたをかえる大豆

国分 牧衛

教員佐藤

担当名 本郷なほ
 教員名 「ずがたをかえる大豆」 国分 敬衛 (文科図書「国語3年下 あおぞら」)

- 関心 意欲 態度
- 書くこと
- 読むこと
- 言語事項

- ・ 食べ物の秘密について関心をもち、謎が解かろうとする。
- ・ 問題に合わせて、調べたり書いたりしようとする。
- ・ 調べて書く必要のある資料を収集したり、選択したりすることができ。(ア)
- ・ 書くこととする中心を明確にしたから、段落と段落の続き方に注意して書くことができる。(ハ)
- ・ 段落相互の関係を考えながら、文章の内容を正しく読み取ることができ。(イ)
- ・ 内容をたどきまうと、必要なところは細かに注意したりしながら大豆を詳しく食べる上まにについて読み取ることができ。(ホ)
- ・ 文章全体における段落の役割を理解することができ。(ナ～ニ)

文章構成図		要旨
多くの食べ方が考えられる 筆者の感想	①	大豆は、いろいろなずがたで食べられている。それは、大豆が味もよく、たくさんの栄養を含んでいるからである。また、やせた土地にも強く、育てやすいので多くの地域で植えられるからである。大豆のよちに戻付き、食事に取り入れれば昔の人々の知恵に驚かされる。
	②	大豆は、いろいろな食べ方が考えられている。それは、大豆が味もよく、たくさんの栄養を含んでいるからである。また、やせた土地にも強く、育てやすいので多くの地域で植えられるからである。大豆のよちに戻付き、食事に取り入れれば昔の人々の知恵に驚かされる。
	③	大豆は、いろいろな食べ方が考えられている。それは、大豆が味もよく、たくさんの栄養を含んでいるからである。また、やせた土地にも強く、育てやすいので多くの地域で植えられるからである。大豆のよちに戻付き、食事に取り入れれば昔の人々の知恵に驚かされる。
	④	大豆は、いろいろな食べ方が考えられている。それは、大豆が味もよく、たくさんの栄養を含んでいるからである。また、やせた土地にも強く、育てやすいので多くの地域で植えられるからである。大豆のよちに戻付き、食事に取り入れれば昔の人々の知恵に驚かされる。
	⑤	大豆は、いろいろな食べ方が考えられている。それは、大豆が味もよく、たくさんの栄養を含んでいるからである。また、やせた土地にも強く、育てやすいので多くの地域で植えられるからである。大豆のよちに戻付き、食事に取り入れれば昔の人々の知恵に驚かされる。
	⑥	大豆は、いろいろな食べ方が考えられている。それは、大豆が味もよく、たくさんの栄養を含んでいるからである。また、やせた土地にも強く、育てやすいので多くの地域で植えられるからである。大豆のよちに戻付き、食事に取り入れれば昔の人々の知恵に驚かされる。
	⑦	大豆は、いろいろな食べ方が考えられている。それは、大豆が味もよく、たくさんの栄養を含んでいるからである。また、やせた土地にも強く、育てやすいので多くの地域で植えられるからである。大豆のよちに戻付き、食事に取り入れれば昔の人々の知恵に驚かされる。
	⑧	大豆は、いろいろな食べ方が考えられている。それは、大豆が味もよく、たくさんの栄養を含んでいるからである。また、やせた土地にも強く、育てやすいので多くの地域で植えられるからである。大豆のよちに戻付き、食事に取り入れれば昔の人々の知恵に驚かされる。
	⑨	大豆は、いろいろな食べ方が考えられている。それは、大豆が味もよく、たくさんの栄養を含んでいるからである。また、やせた土地にも強く、育てやすいので多くの地域で植えられるからである。大豆のよちに戻付き、食事に取り入れれば昔の人々の知恵に驚かされる。
意味段落	重要	大豆は、いろいろな食べ方が考えられている。それは、大豆が味もよく、たくさんの栄養を含んでいるからである。また、やせた土地にも強く、育てやすいので多くの地域で植えられるからである。大豆のよちに戻付き、食事に取り入れれば昔の人々の知恵に驚かされる。
話題提示	大豆	大豆は、いろいろな食べ方が考えられている。それは、大豆が味もよく、たくさんの栄養を含んでいるからである。また、やせた土地にも強く、育てやすいので多くの地域で植えられるからである。大豆のよちに戻付き、食事に取り入れれば昔の人々の知恵に驚かされる。
説明	大豆	大豆は、いろいろな食べ方が考えられている。それは、大豆が味もよく、たくさんの栄養を含んでいるからである。また、やせた土地にも強く、育てやすいので多くの地域で植えられるからである。大豆のよちに戻付き、食事に取り入れれば昔の人々の知恵に驚かされる。
まとめ	大豆	大豆は、いろいろな食べ方が考えられている。それは、大豆が味もよく、たくさんの栄養を含んでいるからである。また、やせた土地にも強く、育てやすいので多くの地域で植えられるからである。大豆のよちに戻付き、食事に取り入れれば昔の人々の知恵に驚かされる。